

# MISATO COLLEGE

各界のスペシャリストから学ぼう

## 美郷カレッジ

講演会場◆美郷町公民館

令和7年度の共通テーマ「新」(しん、あらた)

11/8

土曜日

14時～15時30分

申込期限

10月29日(水)



中央大学  
文学部教授

鈴木 俊幸氏

「シン・蔦屋 重三郎」

北海道出身。江戸文学と蔦屋重三郎をはじめとした本屋や本の流通について研究。現在放送中のNHK大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」で版元考証を務める。蔦重の仕事を通り、18世紀江戸の都市文化や吉原の広告戦略を知る90分。

第8回「わらの文化」交流の集い(下記)と同日開催。ぜひどちらもご参加ください!

11/30

日曜日

9時30分～11時

申込期限

11月19日(水)



読売新聞  
東京本社編集委員

古沢 由紀子氏

「藁の文化が広げる可能性～地域の宝を育てる」

読売新聞編集委員として教育問題を担当するほか、地域の文化や手仕事、民具の保存活動なども意欲的に取材。中央教育審議会委員。世界でもまれに見るほど多様な手仕事や地域の文化が残るニッポン。藁の文化の魅力とこれからの課題を考える。

申込方法◆下記への電話・FAX・メールまたは受講申込フォーム(右の二次元コード)からお申し込みください。



申・問●町教育委員会 生涯学習課 社会教育班(美郷町公民館内)

☎0187(84)4915 FAX0187(83)2451 ✉kominkan@town.misato.akita.jp

## 第8回「わらの文化」交流の集いを開催します

美郷の手しごとである「わら文化」「わら細工」の伝承と保存を目的に、第8回「わらの文化」交流の集いを開催します。今回は、美郷カレッジと同日開催でわら文化についての講演を行います。ぜひこの機会に、あたたかい「手しごと」に触れてみてください。



開催日時◆11月30日(日)

- ①美郷カレッジ・講演会  
午前9時30分～午後0時10分(受付:午前9時)
- ②ワークショップ  
午後1時30分～午後3時(受付:午後1時)

会場◆①美郷町公民館 ②南ふれあい館 2階

内容◆

①美郷カレッジ・講演会

- ・講師 読売新聞東京本社編集委員 古沢 由紀子 氏  
演題 「藁の文化が広げる可能性～地域の宝を育てる」
- ・講師 千葉大学名誉教授 宮崎 清 氏  
演題 「なぜ藁の文化にこだわるのか」

②ワークショップ「トヘ馬をつくろう!」

- ・講師 東京農工大学科学博物館 友の会 わら工芸サークル 葉の会 御厨 真澄 氏 / 美郷わらの会

定員◆①美郷カレッジ・講演会 定員なし

②ワークショップ 70名

対象者◆どなたでもご参加いただけます。小学校3年生以下の方は、保護者と一緒にご参加ください。講演のみの参加、ワークショップのみの参加も可能です。

※美郷カレッジにお申込みの方には別途通知を送付しています。

その他◆11月29日(土)午後5時から佐藤家蔵「飛翔館」(宿泊交流館ワクス向かい)で参加者同士の交流会を行います(会費:6千円)。参加を希望する方は併せてお申し込みください。

申込方法◆11月19日(水)までに下記へ電話・FAX、または右の二次元コードからお申し込みください。お申し込みの際に、住所、氏名、連絡先電話番号をお知らせください。定員になり次第、締め切りとなります。



申・問●町教育委員会 生涯学習課 歴史文化財班(美郷町学友館内)

☎0187(84)4040 FAX0187(84)3763

浮世絵版画展

# 広重・月耕・巴水・松亭 が描く時代の景色

江戸時代の浮世絵師《歌川広重》。木版画絵師《川瀬巴水》。そして、日本青年絵画協会の結成に本県を代表する日本画家寺崎広業とともに参加した浮世絵師・日本画家の《尾形月耕》、木版画絵師の《高橋松亭》。大田区および那珂川町の美術館が所蔵する江戸から昭和を代表する4人の画業に迫る展示を開催します。

**期間◆10月17日(金)~11月16日(日)**  
**場所◆美郷町学友館**

■入館料 一般:500円 高校生以下:無料  
※10名以上の団体は1人400円  
※障がい者手帳またはミライロID提示の方は1人400円

※期間中は図録や文房具などの物販もあります

■関連イベント

10月17日 開会式・ギャラリートーク 午前8時45分~  
11月 8日 学芸員によるギャラリートーク 午前11時~

詳細は町ホームページをご確認ください。イベント等の情報は公式Facebook・公式LINE・テレビ回覧板でも発信します。



① 歌川 広重の浮世絵師の時代  
② 川瀬 巴水の木版画絵師の時代  
③ 尾形 月耕の日本画家の時代  
④ 高橋 松亭の木版画絵師の時代  
⑤ 寺崎 広業の日本画家の時代  
⑥ 美郷町学友館の歴史  
⑦ 美郷町学友館の歴史  
⑧ 美郷町学友館の歴史  
⑨ 美郷町学友館の歴史  
⑩ 美郷町学友館の歴史

## 広重・月耕・巴水・松亭 が描く時代の景色

美郷町・大田区友好都市提携20周年記念  
美郷町・那珂川町防災協定締結10周年記念  
浮世絵版画展



令和7年  
**10月17日(金) - 11月16日(日)**

観覧時間 午前9時~午後5時(※入館は午後4時30分まで)  
休 日 毎週月曜日(ただし、月曜日が祝日の場合は翌日)  
入 館 料 一般 500円 ※高校生以下:無料  
※10人以上の団体:1人400円  
※障がい者手帳またはミライロID提示の方は1人400円



美郷町学友館  
〒019-1404  
秋田県北秋田郡美郷町六郎字安永町122番地  
☎0197-64-4040

アクセス  
車 秋田自動車道  
大田区から国道13号を橋手方面へ約20分  
橋手から国道13号を大田方面へ約30分  
電車 大田自動車線から車で約20分  
秋田駅から車で約10分  
バス 大田/スターミナルから橋手方面(八幡橋)行き  
大田上町下車 徒歩約10分

野外芸術  
空間創出事業  
第1作目

## 「夢のかなた」を制作いただきました

9月11日、新谷一郎さんに制作いただいた彫刻「夢のかなた」が学友館前に設置され、お披露目会が行われました。この事業は野外彫刻の作品を通じ、芸術に親しみ、癒され楽しめるような野外芸術空間の創出を目的としています。お披露目会では、当事業にご協力いただいている小池一子さんや渋谷重弘さんも参加し、総勢42名の方が来場しました。また、9月18日には仙南すこやか園の園児たちが訪れ、この度新しく町に生まれた芸術と楽しそうに触れあいました。



左から松田町長、小池一子さん、新谷一郎さん、渋谷重弘さん

アーティスト  
トーク



新谷一郎さんは「『関田円形分水工』を見学した際、その力強さに感動し、湧き上がる水からカバが出てきて空を飛ぶというイメージが思い浮かびました。この彫刻「夢のかなた」が見るだけでなく、触れて、乗って、楽しんでもらえること、また美郷町の皆さんから末永く親しみかわいがってもらえることを願っています」と作品に込めた思いなどをお話しくれました。

問●町教育委員会 生涯学習課 歴史文化財班(美郷町学友館内)  
☎0187(84)4040 FAX0187(84)3763